

食健康科学教育研究センター × 東洋紡株式会社 食品包装の基礎と環境問題

令和 2年12月17日(木)
12:40~15:50

参加費
無料

オンライン
開催

食品の流通において重要な役割を担っている食品包装についての概要から、昨今報道でもよく耳にするようになった「海洋プラスチックゴミ問題」との関わり、さらには、その海洋プラスチックゴミ問題の解決策のひとつとして注目を浴びている生分解性プラスチックについて学んでいただける講座です。ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

PROGRAM

『海洋プラスチックゴミを解決できるか？海洋生分解性プラスチックの可能性』

最近特に問題となっている海洋プラスチックゴミ問題。生分解性プラスチックはどのようにその問題解決に寄与できるのでしょうか。本講義では、海洋生分解性プラスチックの開発とその現状をご紹介します。

講師：粕谷 健一 群馬大学食健康科学教育研究センター センター長 / 群馬大学理工学府 分子科学部門 教授

『食品包装材料の概要』

多くの食品は容器や袋などにより包装されて流通しています。使用される包装の目的や効果のほか、包装に使用される材料とその特性、衛生性について考えるとともに、具体的な利用例を通して包装材料についての理解を深めていただきます。また、昨今の環境問題と食品包装の関わり合い、そして今後の対応についても考えます。

講師：清水 敏之 氏 東洋紡株式会社 パッケージング開発部

【開催方法】

Zoomミーティング

※参加にはZoomのサインインを必須としています。

Zoomアカウントをお持ちでない方は、事前にZoomにてアカウントの取得（無料）をお願いいたします。

お申込みはコチラ↓



【お問合せ】

国立大学法人群馬大学

研究推進部産学連携推進課 荒牧センター事務室

☎ : 027-220-7446

✉ : shokukenkou-c@jimu.gunma-u.ac.jp

〒371-8510

群馬県前橋市荒牧町4-2

GUCFW

